

#) 当院の子宮頸がんワクチン接種の流れ（あらかじめ予約）

- ① 問診表の記載、検温（38℃以上の発熱があれば中止）
- ② 医師の問診、アレルギーの有無
パンフレットと問診表の写し（ロット番号貼付）をわたし、説明
- ③ 医師により肩に筋肉注射、注射後揉まないでください
- ④ 30分待合室で様子観察
- ⑤ 1ヶ月後に、2回目の筋肉注射
6ヶ月後に、3回目の筋肉注射
- ⑥ 費用：15000円＋消費税（診察料こみ）

*) インフルエンザワクチン接種後の方は、約1週間あけて下さい



GlaxoSmithKline 生きる喜びを、もっと
Do more. Feel better. Live longer.

市販直後調査
副作用発生率 0.0%

【日本産薬品情報センター】 277412

がんはワクチンで 予防できる時代へ。

はじめてください、子宮頸がん予防。



【接種不適当者】（予防接種を受けることが適当でない者）
 接種適当者が次のいずれかに該当すると認められる場合には、接種を行ってほらない。
 (1) 明らかに急性病を呈している者
 (2) 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかである者
 (3) 子宮の病状が不明で、妊娠検査も受けられないことがある者
 (4) 上記に類する者のほか、予防接種を行うことが不適当な状態にある者

ウイルスワクチン類 【重要事項の記載】
 【注意】接種後「接種」の方向に人混み（接種）の方向に必ず向き、必ず接種を受けること。

サーバリックス 【重要事項の記載】

Cervarix （子宮頸がんの予防に有効なワクチン）
 【ウイルスワクチン類】（接種後必ず接種を受けること）

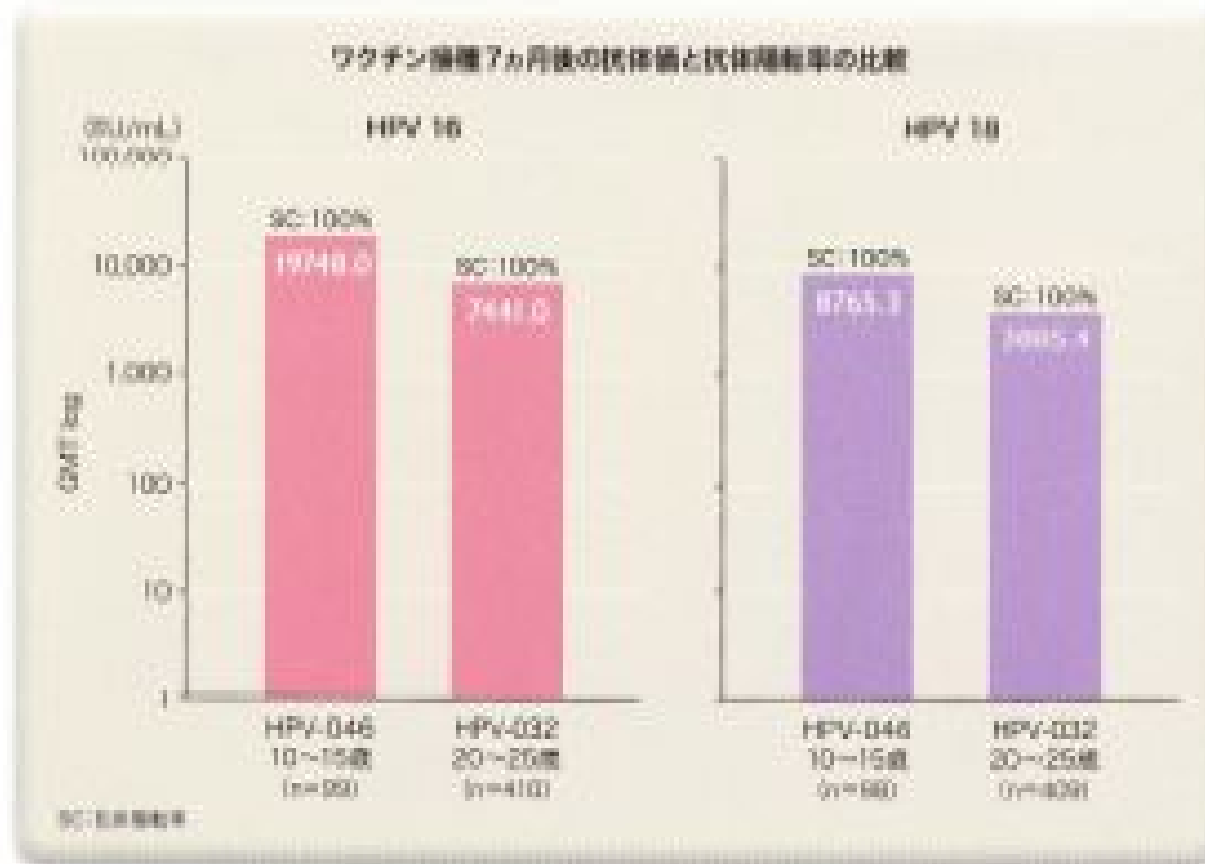
※「接種」の場、「接種」の場には必ず接種を受けること。接種を受ける場には必ず接種を受けること。接種を受ける場には必ず接種を受けること。

グラクソ・スミスクライン株式会社

小児
0才以下

海外では、12歳前後の小児に対する 優先的な接種が行われています ⑫

日本人の小児にサーバリックスを接種したところ
成人に接種した時よりも
高い抗体価が得られました



サーバリックスのHPV 16/18に対する抗体価 少なくとも20年間は維持されると推計され

HPV 16/18に対して少なくとも6.4年にわたり
自然感染時と比較して
11倍以上の高い抗体価を維持しました



サーバリックスはHPV 16またはHPV 18 前がん病変の発生を予防しました ^(b)

サーバリックスの接種によってHPV 16/18に関連して
前がん病変(CIN 2+, CIN 3+)の
発生子防効果が得られました

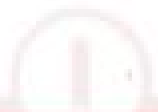
HPV 16/18に関連した前がん病変(CIN2+, CIN3+)予防効果 [海外データ]
(接種前に子宮頸癌からHPV DNAが検出されずHPV 16/18に感染していない女性)

頸部上皮内 がんグレード	発生例数 / 観察例数		有効性 (95.1%信頼区間)	p値
	サーバリックス群	比較群		
CIN2+	1/5,449	53/5,436	98.4% (90.4~100%)	<0.0001
CIN3+	0/5,449	12/5,436	100% (84.7~100%)	<0.0001

2. 本資料は、本製品がHPV 16/18に感染した女性、16/18に感染していない女性、接種前子宮頸癌からHPV 16/18に感染していない女性にのみ有効であることを示しています。HPV 16/18に感染していない女性にのみ有効であることを示しています。

子宮頸がんは、ワクチン接種と定期的な検診によって防ぐことができます

子宮頸がんを予防するためには
ワクチンによる感染予防と
検診による早期発見が必要です



HPV 16、HPV 18による子宮頸がん

サーバリックスによる感染予防

サーバリックスを接種してもすべての発がん性HPVの感染を予防できるわけではありません。



HPV 16、HPV 18以外のHPVによる子宮頸がん

定期的な検診による早期発見

サーバリックスで予防できない子宮頸がんは、これまで通り、検診により予防する必要があります。



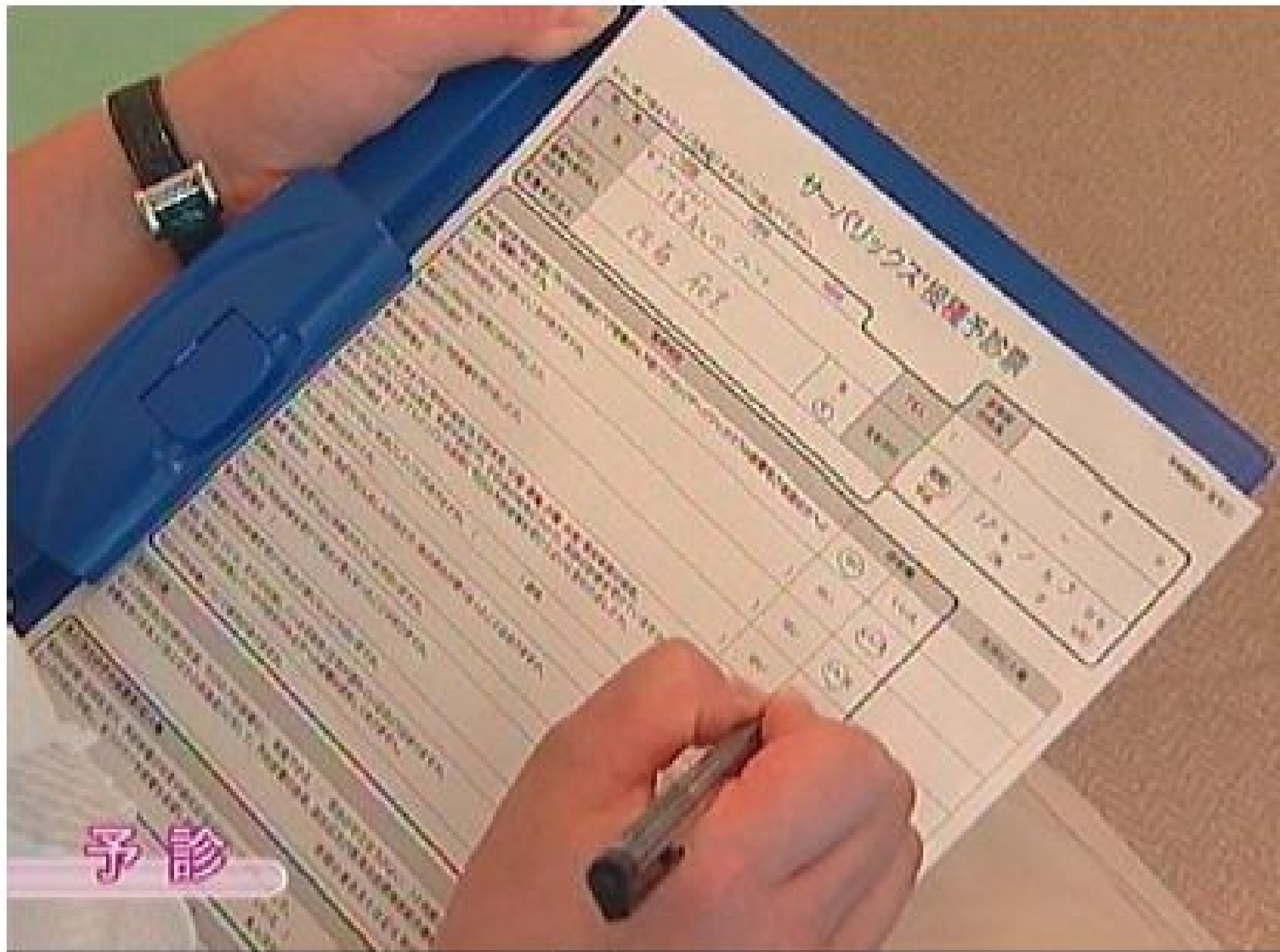
接種対象：10歳以上の女性

サーバリックスの接種スケジュール

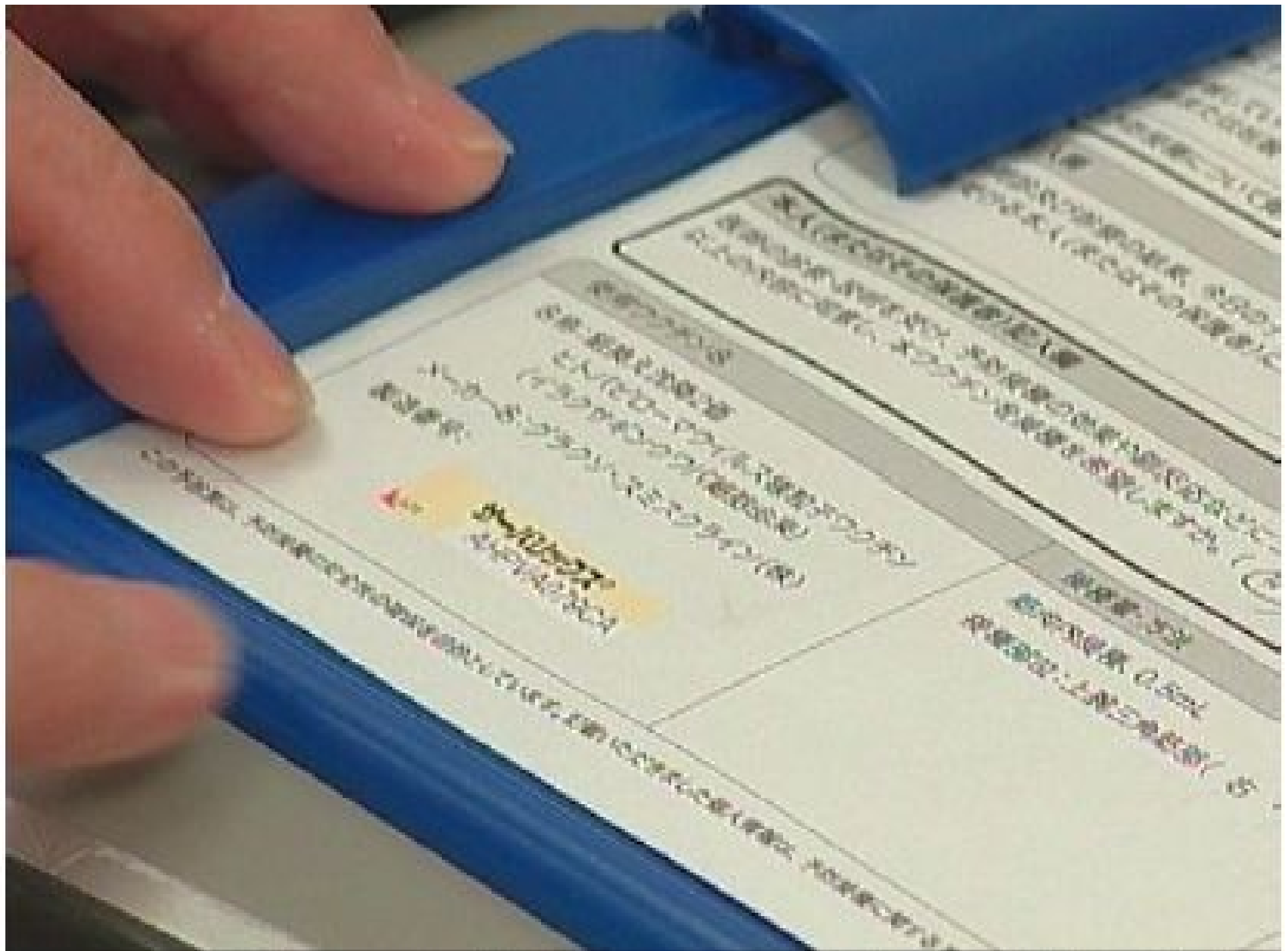




予診



予診



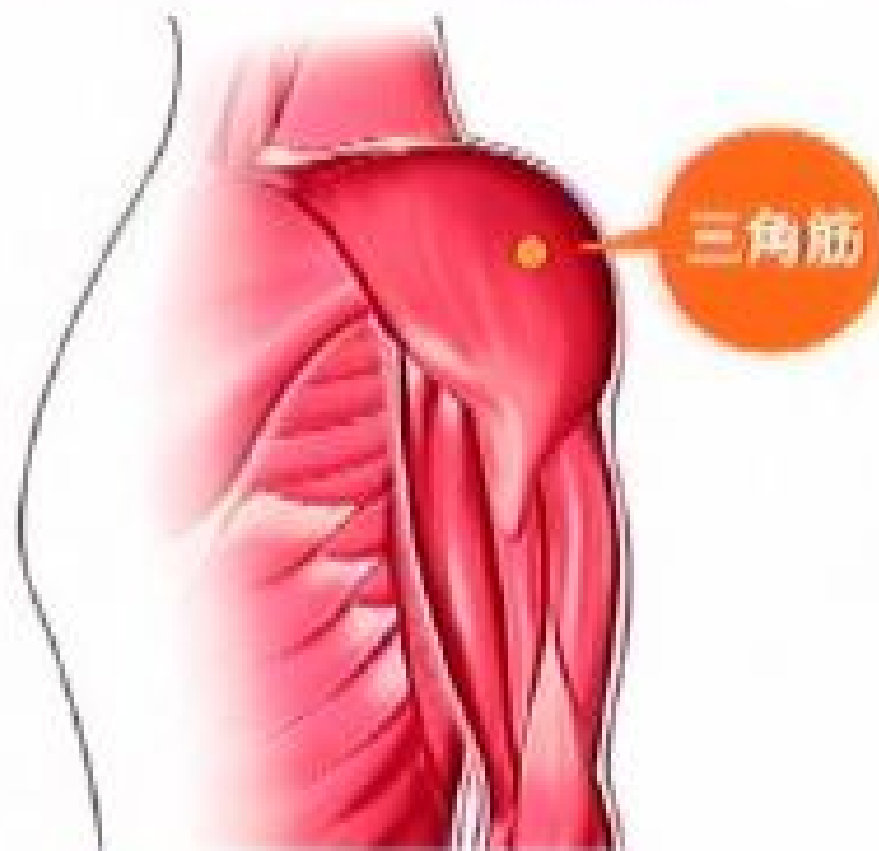
接種不適合者

(予防接種を受けることが適当でない者)

被接種者が次のいずれかに該当すると認められる場合には、接種を行ってはならない。

- ① 明らかな発熱を呈している者
- ② 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな者
- ③ 本剤の成分に対して過敏症を呈したことがある者
- ④ 上記に掲げる者のほか、予防接種を行うことが不適当な状態にある者

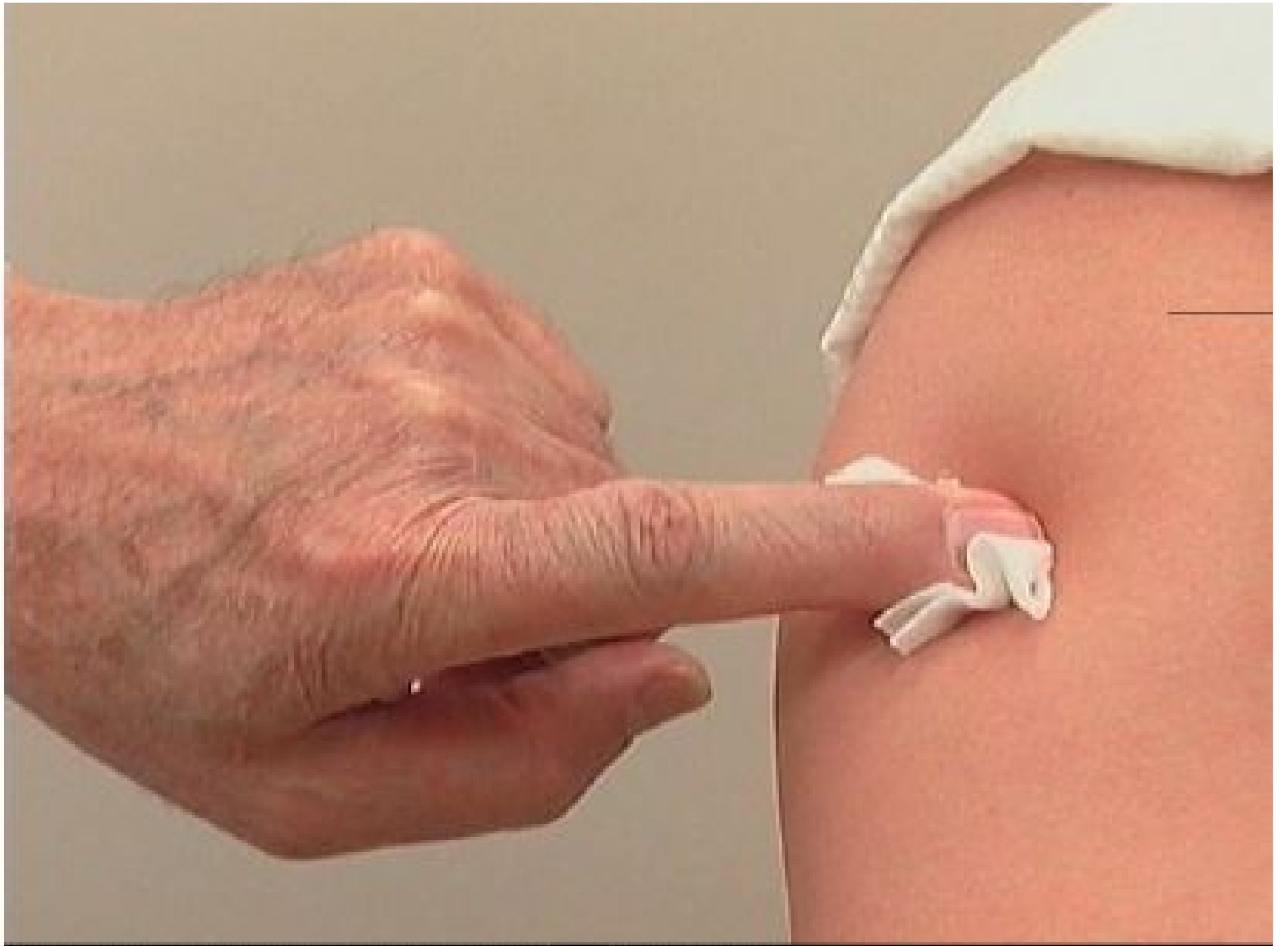
接種部位



筋肉内接種の部位

接種の手順







臥位での接種



接種後の注意事項

- 接種後は、接種部位を清潔に保ちましょう。
- 接種後24時間は、過度な運動を控えましょう。
- 接種当日の入浴は問題ありません。



× 過度な運動

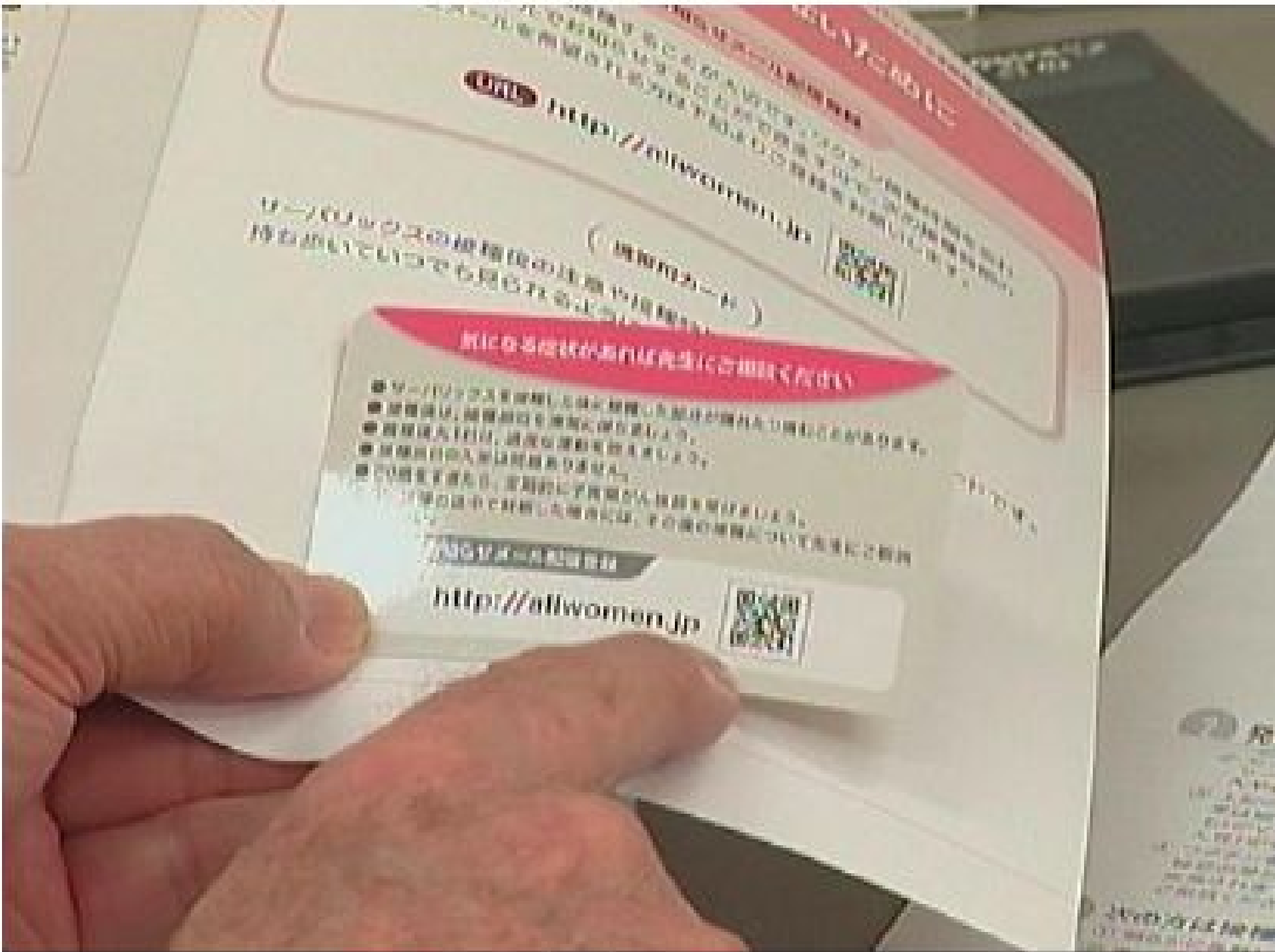


○ 入浴

主な副反応

- 頻度10%以上 : かゆみ、注射部分の痛み・赤み・腫れ、
胃腸症状(吐き気、嘔吐、下痢、腹痛など)、
筋肉の痛み、関節の痛み、頭痛、疲労
- 頻度1~10%未満 : 発疹、じんましん、注射部分のしこり、
めまい、発熱、上気道感染
- 頻度0.1~1%未満 : 注射部分のビリビリ感/ムズムズ感
- 頻度不明 : 失神・血管迷走神経発作
(息苦しい、息切れ、動悸、気を失うなど)

重大な副反応として、まれに、ショック、アナフィラキシー様症状(血管浮腫・じんましん・呼吸困難など)があらわれることがあります。



NICO

http://allwomen.jp



NICO 500 女性生活文化センター

女性生活文化センターは、女性の生活文化を向上させることを目的として、
各種講座、研修会などを開催しています。
また、女性生活文化センターでは、女性の生活文化を向上させるために、
各種講座、研修会などを開催しています。
また、女性生活文化センターでは、女性の生活文化を向上させるために、
各種講座、研修会などを開催しています。

NICO 500

http://allwomen.jp





接種後30分は待合室などで
待機するよう伝える

他のワクチン製剤との接種間隔[※]



※2種類のワクチンの同時接種(混合ワクチンを使用する場合を除く)は、医師が特に必要と認めた場合に行うことができます。